

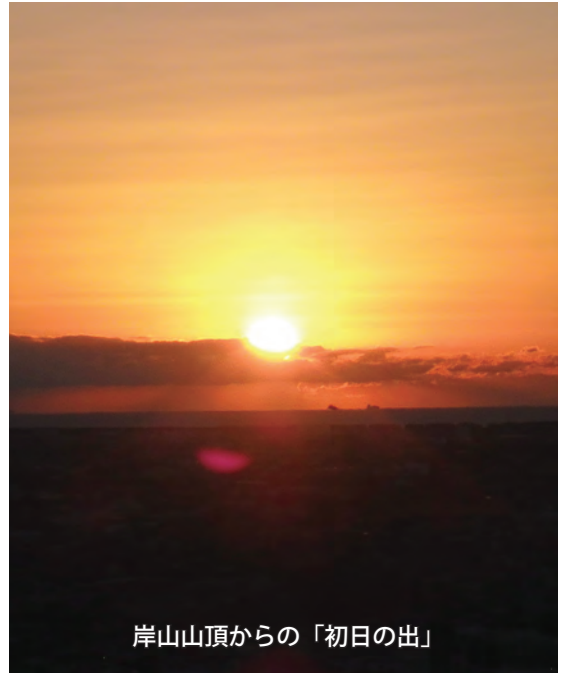
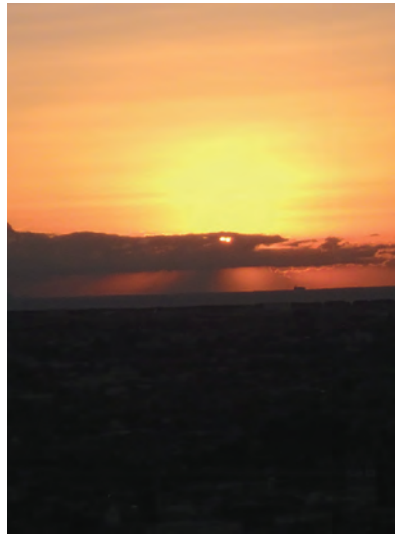
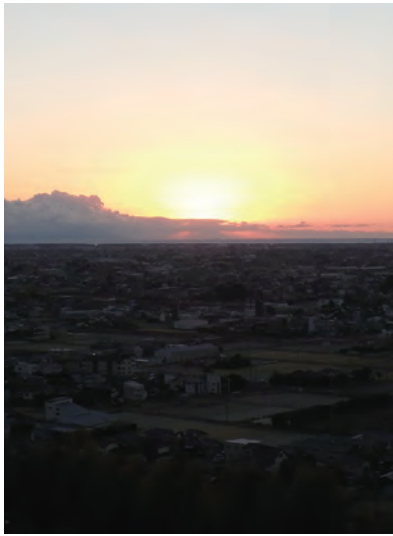


コミュニティ だより

あけ年の

六合地区	
平成31年2月28日現在	
人口	15,893人
男	7,868人
女	8,025人
世帯数	5,892戸

平成最後の幕開け



岸山山頂からの「初日の出」



「岸山山頂初日の出」を目指して夜明け前の茶畑を行進する参拜者！！

平成最後の初日の出・初詣

一月一日(火)、少し底冷えがあまりでしたが穏やかな年明けを迎えました。

本年五月に「改元」することから平成最後の「初日の出」となりましたが、岸山山頂からのご来光は例年と変わることなく素晴らしい感動を皆さんが体験されたことと思います。

又、各自が町内の(岸町浅間神社・道悦島八幡神社・東町八幡神社)を初詣後に各自治会の皆様による境内・公会堂等で振舞われたお神酒・甘酒・お汁粉等で新年の無事を感じ、新たな決意をされたことと思います。

今年が皆様にとりまして幸多き年になりますようお願いいたします。寒い中おつかれさまでした。



各町内神社境内での自治会の皆さんによる、お神酒・甘酒・お汁粉等のおもてなし、有難うございました！

文化祭

10月20日・21日(土・日)

十月二十日(土)・二十一日(日)の両日六合公民館及び六合小学校体育館において、六合コミュニティ文化祭が開催されました。

この文化祭は六合公民館共催の下に行われ各団体・グループの展示発表会は館内と芸能発表会は六合小学校体育館において開催されました。ロクティの多目的ホールでは、書道及びペン書道、絵手紙などが展示されました。また館内の一階では島田工業高校生の作品の展示や、健康コーナー、お楽しみ抽選会やスタンプリリーなど皆さんが和気あいあいと楽しんでいました。

また、二階では生け花や手芸などの作品に来場者が目を止めておりました。喫茶コーナーでつかの間のひと休みで、和やかな雰囲気でした。

子供向けの映画会や、消防車への乗車体験では大勢の親子でにぎわいました。

体育館では各種団体やグループの芸能発表が行われ園児のダンスや中学生徒の吹奏楽、その他大正琴の演奏をはじめ、日本舞踊などで盛り上がりました。

このコミュニティ文化祭は今年の「あけぼの第一号」、斉藤会長巻頭の「人

と人との出会い・安心して暮らせる住みよいまちに！」を具現化したコミュニティ行事の一つであるように思えました。

この文化祭にご協力いただきました出展・出演の団体をはじめ、個人の方のご協力により開催ができました。

関係者の皆様ありがとうございました。

六合地区全体で開催するコミュニティ行事を意義あるものとすべく来年もよろしくお願ひします。



いきいきクラブ大会



十一月十一日(日)午前九時より六合小体育館にて、老人部主催の六合コミュニティ「いきいきクラブ大会」が、「寿会」・「延寿会」・「永寿会」・「こすもす会」の各地区会員参加のもと盛大に開催されました。島田市いきいきスローガンの朗唱から始まり功績のあった方々の表彰などがあり、引き続き講演会が行われました。

静岡県警本部八木様からは数字を絡めながら目前に迫ってきた東京オリンピックについて講演されました。静岡でも自転車競技が行われますので、大変興味深く皆さん聞き入っていました。とても楽しいお話でしたので時間が経つのが早く感じたのでは？と思いました。



続いて、お楽しみ時間はケーキとギター演奏会が行われました。澄んだ音色で日本や海外の曲を演奏され、童謡「ふるさと」演奏時には皆さんで合唱しました。

昼食をはさんで午後からは各クラブのアトラクションで歌や踊りを披露され、楽しい雰囲気の中、今年度の「いきいきクラブ大会」は終了しました。

来年度も元気に楽しく「いきいきクラブ大会」が行われますようご協力よろしくお願い致します。



親子マス釣り大会

十一月二十五日(日) 六合コミュニティ委員会主催の親子マス釣り大会が阿知ヶ谷天満天神社前の東光寺谷川で行われました。

当日の天候が心配されましたが、朝方はこの冬一番の冷え込みとなりましたが、開始時間の八時三十分間近には日差しも強くなり、風もなく穏やかな温かい日となりました。小さな釣りがおじいちゃん・おばあさん・お父さん・お母さんと一緒に約二百名以上の方が集まり活気づいた状況の中、スタートの合図で一斉に釣り糸を垂らしました。

最初の内は大小のマスが面白いように釣れ子ども達が大声をだし悪戦苦闘しながら楽しんでいました。三十分位過ぎると魚もお腹がいっぱいとなり、口元までエサを持って行っても釣れないため、一部の小さな子供の中には泣き出す子もおりました。



釣りの時間が終わりマスの掴み取りに入る為、川の中にあるせきを取り外しつかみ取りの開始となりましたが、川の中が茶色に濁っており、マスが動きが分からなため今までの経験で分かっていたのか皆タモ・バケツなどを使ってグループで協力してワーワー言いながら濡れになってマスを追込みながら捕らえておりました。

最後には、主催者よりマスを捕れなかった子供にはマスを渡し、楽しくケガもなく無事終了しました。

又、神社の境内では綿菓子・豚汁・五平餅などを出品して賑わっており、楽しい大会となりました。尚、当日の最終参加者は二百五十名でした。



ウォーキング大会

二月三日(日)に体育振興部主催の健康ウォーキングが実施されました。

参加人数は子供さん三名を含む三十五名と、体育振興部員の十名の計四十五名で開催されました。

コースはロクティ↓道悦・旭町線↓島田大橋↓中條景昭公園↓敬満神社↓谷口橋↓緑道↓ロクティの順で行われました。

晴天で風が少し冷たかったのですが、微風でしたのでウォーキングには最適な条件でした。



参加者の意見としまして「運動だからさっさと早足で歩きたい!」「会話をしながらゆっくり歩きたい!」等ありましたが、それぞれ楽しくウォーキングをされていました。お疲れ様でした。



スポーツ講習会



十一月十七日(土)十九時より、体育振興部主催のスポーツ講習会が、六合小体育館で行われました。

種目はワンバウンドふらばーるバレーボールでした。初めて聞いたので、どの様なものか興味があきました。スポーツ好きの人達が三十六人集まり、ルールの説明後に準備運動をし、実施しました。

使うボールはバスケットボール二個合わせた位の大きさのおむすび型で、ビニール製のやわらかめのもです。ボールはなかなか思った通りには飛んでくれません。ボールの打ち方にも



コツがあるようです。皆さんワーキーワーキー言いながら楽しんでいました。これは見ていても面白かったです。

若者から中高年まで無理なくできそうだと思います。機会があれば私も参加したいと思いました。






地域 防災 訓練

十二月二日(日) 地域防災の日として六合地区(阿知ヶ谷・岸町合同)も南海トラフ地震を想定し、島工ランドにて消火・防災・救出等の実践訓練が行われました。

たくさんの小、中、高校生も積極的に参加しており防災意識の高さを感じました。



入学祝いの会

二月二十四日(日)午前十時から六合小学校体育館において女性部主催により、この四月入学予定の百四十一名の幼児を招き、「入学祝いの会」が行われました。

女性部長や来賓の方々からのあたたかいお祝いの言葉を頂きました。

紙芝居から始まり校長先生がこれから通う学校の様子や校舎のことなど、不安げな子供たちの心を和らげるように、わかりやすく丁寧の説明をしてくれました。

そして味元先生の「3B体操」の時間では音楽に合わせてベルという道具を使用しながら体をリズムよく動かし、張り切って汗になり上着を脱ぐ子供もいて元気な声が響き渡りました。



保護者の方も多数出席して下さい、子供さんの健やかな成長が眩しく見えたことでしょうか。この会を通して地域の交流が築かれていくといいですね。

さあ！もうすぐピカピカの一年生！準備はいいですか？お友達をたくさん作って元気に楽しく、学校生活を送ってもらいたいと思います。



2018年度教育文化講演会 六合同コミュニティ寄席

年が明けた一月二十六日(土)六合公民館に於いて、新進気鋭の落語家三遊亭遊喜師匠の独演会が行われました。

師匠は島田市の出身で地元の小・中・高と進み東京の大学を卒業後、テレビ番組で有名な「笑点」の出演者で、艶っぽい話題を独特の言い廻しで話し、笑いを取る人気落語家三遊亭小遊三師匠の弟子であり、遊喜師匠の話も艶っぽい物が飛び出してくるが楽しめました。

入場開始の三十分前には六合公民館には六十分名程の列ができ、入場時間の際には二百名以上となり開演の二時を迎えました。

遊喜師匠の演目三話、「寿限無」・「徂徠豆腐」・「熊の皮」の独演会が始まり、前半は演目二話と休憩を挟み、後半に一話を聞かせてくださいました。

期待していた艶っぽい話はなかったのは残念でしたが、非常にわかりやすい語りでおもしろく、場内の観客は大きな声を出して笑い、盛況の内に幕引きとなり楽しいひとときを過ごすことができました。

尚最終観客入場数は、一般・関係役員・報道を含め二百六名でした。関係者の皆様お疲れ様でした。



編集後記

今回の「あけぼの」の発行で、今年度広報部最後の活動となりました。

当初どのようにして編集・発行するかにつきまして十名の部員で「まずはやってみる！」をベースに進め、時間がかかりましたが何とか「発行」にたどり着くことができました。

活動を通していろんな行事に携わり、大勢の方々との出会い、新発見を各部員が体験させていただきました。

今後は読者として「あけぼの」の発行を楽しみに、読ませて頂きたいと思えます。

一年間取材にご協力・ご愛読を頂きありがとうございました。

広報部長 法月均

